



JASDAQ

平成 23 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社多摩川ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 宇留嶋 健二  
(JASDAQ・コード6838)  
問合せ先  
役職・氏名 執行役員総務部長 小倉 俊一  
電話 0467-79-7027

## 特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

この度、当社において下記のとおり特別損失が発生いたしますので、その概要をお知らせするとともに、平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の業績予想を修正いたします。

記

### 1. 特別損失の発生及びその内容

#### (1) 固定資産等の減損損失の発生（連結・個別）

当社グループの主要な事業である電子・通信用機器事業は携帯電話基地局についての設備投資及びその更新が一段落したことに伴い、また防衛関連設備及び防災無線システム関連の公共投資の削減に伴い、前期に続き営業損失を計上したことにより減損会計が適用され、当社グループが保有する固定資産等の一部（土地、建物、工具器具備品）について、将来の回収可能性を検討した結果、連結で95百万円の減損損失を、個別で48百万円の減損損失を計上しております。

#### (2) バイオマスエネルギー供給事業の創業赤字に伴う引当金繰入（個別）

当社グループの新規事業であるバイオマスエネルギー供給事業に係る連結子会社2社（バイオエナジー・リソース株式会社及びPT Indonesia Biomass Resources）について、財務状況および業績状況を勘案し、創業赤字にともなう投資損失引当金50百万円及び貸倒引当金50百万円の繰入れを致しました。当社としましては、同事業の業績は今後回復するものと判断しておりますが、健全性の観点に立ち、本引当金の計上をしております。

2. 平成23年3月期 通期業績予想の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 平成23年3月期 通期連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	2,915	△53	△52	△124	△19円00銭
今回修正 (B)	2,639	△286	△284	△351	△53円45銭
増減額 (B-A)	△276	△233	△232	△227	—
増減率 (%)	△9.5	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	2,803	△226	△224	△570	△105円26銭

(2) 平成23年3月期 通期個別業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	276	0	△3	△31	△4円72銭
今回修正 (B)	260	△5	△8	△95	△14円54銭
増減額 (B-A)	△16	△5	△5	△64	—
増減率 (%)	△5.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	461	65	65	△242	△44円69銭

(3) 平成23年3月期 通期業績予想の修正理由

連結については、当社グループの主要な事業である電子・通信用機器事業は携帯電話基地局についての設備投資及びその更新が一段落したことに伴い、また防衛関連設備及び防災無線システム関連の公共投資の削減に伴う大幅な受注減により、下期に予定しておりました予算を達成することが出来ず売上高は2,639百万円となりました。営業利益は、原価低減及び一般管理費の削減に努めてまいりましたが売上高の減少を補いきれず△286百万円となり、経常利益は△284百万円となりました。また特別損失として減損損失△95百万円を計上したことにより、当期純利益は△351百万円となりました。

個別については、その他事業（企業提携等のコンサルタント業務）が予算を達成することが出来ず、売上高260百万円となり、売上高の減少に伴い営業利益は△5百万円、経常利益は△8百万円となりました。また特別損失として減損損失△48百万円及びその他特別損失△100百万円を計上したことにより、当期純利益は△95百万円となりました。

以上